



第2650地区ガバナー
小崎 学
「未来へつなぐ」

丸岡ロータリークラブ 第49代会長
川上 純幸
「みんな声を上げよう」

よいことの
ために
手を取りあおう



本日の例会

令和7年11月17日（月）第2206回例会

19:00 開会点鐘

君が代・ローターソング 「四つのテスト」 斉唱

会長挨拶 川上 純幸 会長

祝 事 11月 会員誕生日 配偶者誕生日

会長指名委員会より 次年度副会長決定発表

幹事報告 上屋敷 貴紀 幹事

委員会報告

- ① 各委員会報告
- ② 例会出席報告
- ③ ニコニコ箱 ローター財団 本日の寄付報告

19:30 外部卓話

「ロータリー財団って何？」

地区 財団資金推進・大口寄付委員会
副委員長 野村 直之 氏

20:00 閉会点鐘

次回の例会

令和7年11月24日（月）祝日の為 休会

今後の予定

本日の理事会で決定します

幹事報告

《ガバナー事務所より連絡》

- ①11月 ロータリー財団月間リソース
- ②財団室 NEWS 2025年11月号

《他クラブより連絡》

- ①福井 RC より 10/25 75周年ご来臨御礼
- ②三国 RC より 11/8 IM登録御礼
- ③福井水仙 RC より 11/16 ユニファイドサッカートレーニングマッチ 案内

★11/21 山本会員 南出会員の歓迎会★

18:00～ 受付開始 18:30～ 歓迎会開宴

場所：かど宗 会費：5,000円

10月度祝事

会 員 誕 生 日

10/2 小見山会員
10/22 柿木会員
10/23 林田千会員



結婚記念日

10/8 西出会員
10/23 川上会員
山本会員



会員配偶者 誕生日

10/3 三寺会員夫人 恭子様
10/14 奥村会員夫人 秋子様
10/17 東角会員夫人 恵子様
10/17 多田会員夫人 まゆみ様
10/20 川上会員夫人 尚代様



ビジター受付のみ

<https://rid2650.gr.jp/meeting/meeting-fukui/>

福井 RC	木	12:00～12:30	11/20 12/18	ザ・グランシェーズフクイ1階カフェ前
福井西 RC	木	12:00～12:30		福井アカデミアホテル1階フロント横
福井北 RC	水	12:00～12:30	12/3 12/17	ザ・グランシェーズフクイ1階カフェ前
三国 RC	金	12:00～12:30		三国オシャンリゾート&ホテルフロント
福井フェニックス RC	火	17:00～18:00	12/2 12/21	ザ・グランシェーズフクイ1階カフェ前



こんばんは。お客様のご紹介です。第 2650 地区米山奨学委員福井北 RC 所属の多田順子様、米山奨学生のナット・ブンネン君にお越しいただいております。後ほどよろしくお願ひします。そして、タイからジャパンスタディーツアーに参加の校長先生、高校生の皆さん、通訳の方にも参加していただいております。また、先日の歓迎会にご出席の会員の皆様、お疲れ様でした。

25 日土曜日には、福井ロータリークラブの創立 75 周年記念式典に上屋敷幹事と出席してきました。福井ロータリークラブでは、記念事業の一環として、県内の高等学校に対する出資を通じて、高校生が実際に事業を立ち上げ、売上を得ながら出資金を返済するという取り組みを行ったそうです。この事業では、クラブが総額 300 万円を準備し、応募のあった県内の各高校に対して、1 校あたり約 20 万円を目安に出資を行いました。その中に、丸岡高校の取り組みもありました。同校では、化学元素をテーマにしたカードゲームを制作し、ゲーム形式で化学元素を楽しく学べる工夫をされていました。丸岡高校の生徒たちは、ジャパンスタディーツアーの事業参加など、校外での活動にも積極的に関わっており、その姿勢には大いに感銘を受けました。

話は変わりますが、先日、仕事の関係で富山へ出張してまいりました。その際にご紹介いただいた方が、胸元にロータリークラブの歯車のバッジを着けていらっしゃるのを目にし、タイミングを見計らって、「実は私もロータリークラブの会員でございます」と申し上げたところ、そこから話がぐいに盛り上がりしました。食事をご一緒し、さらに二次会・三次会と進む中で、お酒を交えながら会話が弾み、「また次回もよろしくね」と温かい言葉をいただきました。新幹線に乗る際、福井駅などで周囲に目を向けてみると、ロータリーのバッジを着けている方を見かけることがあります。普段は気づかないだけで、実は身近なところにロータリアンの方々がいらっしゃるのだと改めて感じました。目を凝らしてみれば、すぐそばに仲間がいるという安心感と親しみを、このバッジから強く実感した次第です。私は、入会して 10 年近くが経ちました。その間、ビジネスの場でロータリアンの方とご縁をいただいたのは今回で 2 回目になります。1 回目は鯖江の社長と、今回の富山でお会いした方もロータリアンで、地区は異なりますが、ロータリーという共通点を通じてすぐに打ち解け、会話がぐいに盛り上がりしました。ロータリーのつながりが「役に立った」と申しますか、人と人とのつながりの場として、改めてその力を実感しました。皆様も、もしどこかでロータリーのバッジを胸につけた方を見かけましたら、ぜひ、歌の通りで「やあ」と声をかけてみてください。そこから人間関係が広がり、仕事の面でも新たなご縁が生まれるかもしれません。ちなみに、ロータリーのマークをコピーして前後に貼って歩けば、皆が寄ってくるかもしれません。これはもちろん冗談ですが、それほど親しみと信頼を感じさせる象徴だと感じております。

本日は、タイの高校生が、催しもご用意いただいているとのことで、どうぞよろしくお願ひいたします。

米山奨学生卓話

10月27日(月)



2650 地区米山奨学委員 多田 順子 様 (福井北 RC 所属) より

日頃から皆様の温かいご理解とご協力を米山奨学金に対していただきましたことを心より御礼申し上げます。米山奨学会では、1952 年から、海外の優秀な学生を招き、勉学の支援をする事業として始まりました。二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、平和日本を世界に伝え、国際親善と世界平和に役立ちたいという戦後のロータリアンの強い願ひがありました。現在の米山奨学会は海外から日本の大学や大学院に留学して勉強している学生を支援しています。全て、皆様からのご寄付で成り立っております。お陰様で、今年度は全国で 950 名、2650 地区で 60 名、福井県で 9 名の奨学生をお預かりしています。最大の特徴は、ロータリークラブで奨学生をお預かりしますと、カウンセラー さんが 1 人付きます。日常、色々サポートし、会員の皆様との交流を通じて日本の社会を知り、ロータリーの奉仕の精神について



学んでいきます。そして将来日本と彼らの母国との架け橋になってくれる人材になって育てていくということが目的でございます。

今日卓話をさせていただくナット・ブンネンさんはカンボジア出身です。来日後、日本語学校で日本語と日本文化を学び、専門学校で建築学を専攻し、そして現在福井大学大学院の修士の 2 年生です。昨年の 4 月から 2 年間米山奨学生として学んでいます。お世話クラブは福井水仙ロータリークラブです。来年の 4 月からは無事就職も決まりました。カンボジアに行かれた方は、まだまだ少ないのではないかと思います。今日は、カンボジアの様々なことも含めて、ナット・ブンネンさんにお話ししていただきたいと思います。どうぞ皆様よろしくお願ひいたします。



「日本での留学と夢」 NAT Bunnen (ナット ブンネン) 君 (お世話クラブ：福井水仙 RC)

皆さま、こんばんは。本日はこのような卓話の機会をいただき、誠にありがとうございます。私は福井大学大学院で建築を専攻しております、カンボジア出身のナットと申します。丸岡ロータリークラブの皆さまの前でお話しできることを、大変光栄に思っております。本日は、日本での留学から得られた経験、知識、そして夢についてお話しさせていただきます。日頃から皆様の温かいご理解とご協力を米山奨学金に対していただきましたことを心より御礼申し上げます。

【タイご一行様向けに 英語でもご挨拶していただきました】

<カンボジアについて>

カンボジアは、東南アジアの発展途上国であり、アンコールワットをはじめ、美しい遺跡や自然や古い文化に恵まれています。残念ながら、過去の長い内戦の影響で社会基盤となる医療、教育、インフラなどの再整備が遅れ、特に建築や都市計画の分野で

は、まだ課題が多い国でもあります。現在の首都プノンペンには、急激に発展しており、地方との格差が、かなり大きくなっています。

<自己紹介>

私は、カンボジアのコンポンスプー州という地方で生まれ育ちました。地元では、ヤシの木が 1 番多いところで、毎年パームシュガーというヤシの砂糖が有名なところなんです。5 人兄弟の 3 番目で、上の二人は姉で、下の二人は弟で、家族は農家をやっています。教育の環境が整っていなかったため、8 歳で家を離れて、プノンペンでおばさんと一緒に住んで、学業を始めました。8 歳で、都会に出て、不安を抱えながら学が毎日でしたが、努力を重ねました。12 歳で一人暮らしが始まり、一度は学業を中断し、山の上で仏教のお坊さんとして生活したこともあります。その後、再び学校に戻り、学業を続けられたのは、本当に幸運でした。通常、小学校から高校卒業までは、12 年間ですが、飛び級で 9 年間で高校卒業し、2019 年に来日しました。大阪で 1 年間日本語学校に通学、その後、2 年間専門学校で建築を専攻し、福井大学 3 年に編入し、現在、福井大学大学院で建築を勉強しています。



<留学先として日本を選んだ理由>

日本の建築が好きで、高校時代に、日本で建築を勉強したいと思うようになりました。日本には、世界的に優れている先進的な科学技術が数多くあるという強い印象があります。特に、自然災害に見舞われることが多いにもかかわらず、高度なインフラと建築技術を備えているため、被害を最小限に抑えられている国だと考えています。このような国で建築を学ぶことは、母国の将来の社会基盤の向上に貢献する機会になると捉え、高校時代から日本へ留学したいと思うようになりました。

来日前は、英語しか話せず、日本の建築への興味以外には、日本の事情や文化、日本語が全くわかりませんでした。その為、苦労していた時期もありましたが、来日後は、期待した以上にとても良かったです。

<日本社会での経験 日本の治安で感動したこと>

大阪に住んでいた時、3回も財布を落として取り取られて逃げられたりしましたが、全て無事に戻ってきました。3回目の時は、財布を落として、おじさんが拾って目の前で逃げられてしまいました。3時間後に警察が犯人を捕まえたと連絡がありました。日本の警察はすごいと、とても感動しました。海外では絶対あり得ないし、警察官が積極的に対応してくれた事は一生忘れられないです。

<福井での生活と福井の魅力>

私は福井が大好きで、SNSで、よく福井での生活や、福井の食事を発信しています。東京へ会社の内定式に行った時も、同期に、『ナットは今もう福井県民じゃないか』と言われたくらいです。来福後は、学びだけではなく、地域の魅力をたくさん体験しました。福井のお米、そば、油っぽくない揚げ物、野菜、海鮮や刺身も大阪や東京に比べたら美味しいです。来福前は、「そば」の味は分からずに美味しいと思ってなかったですが、なじみの蕎麦屋さんでもでき、大満足です。また、自然豊かな観光地もたくさんあり、東尋坊、平泉寺などの歴史ある場所、そして冬になるとスキーもでき、夏と秋は、山や海が綺麗で、学業の時間以外の過ごし方が充実しています。福井県民の皆様も4年間で優しく接してくれ、大学の近くのレストランおばあちゃんや、バイト先の人や、街中の人達が、温かく接してくれることにとても感謝しています。福井にきて、「シンプルがいい」ということを食事から生活習慣まで学びました。福井、そして日本での生活は単なる留学以上の大切な思い出になっています。



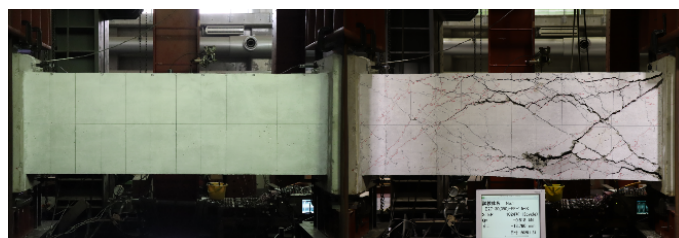
<ロータリーとの関わりについて>

6年前、日本政府の国費留学として支援された時期に、大阪鶴見ロータリークラブの日本語作文コンクールで、優秀賞をいただきました。私の8歳のときから家を出て留学に至るまでの努力について書いた作文です。まだ漢字が書けない時期でした。そして、学部を卒業し日本の国費留学生制度の終了後、米山奨学会で、お世話になることで、例会に参加し、福井県内のさまざまな場所で食事や交流などを楽しんでいます。特にカウンセラーの方や、そのご家族と深い縁が生まれ、観光に連れて行っていただいたり、ご自宅に招かれて一緒に食事をしたりしました。来年の卒業式には、両親がカンボジアから来日する予定ですが、その際、両親の宿泊や、食事をする約束までしていただきました。これは単なる交流ではなく、まるで家族のような温かい関わりだと感じています。振り返ると、私が夢に向かって歩めているのは、日本政府の支援があったからで、今の生活を支え、心を豊かにしてくれているのはロータリーとの出会いです。私にとってロータリーは、単なるつながりと奨学金制度を超えて、人生そのものを支えてくれる存在です。子どもの頃から抱いてきた夢を現実に近づけてくれる大きな力であり、これからも私を導いてくれる存在です。

私は遂に数学ができるようになりました
ナット プンペン
私は2009年私が9歳の時に小学校に入學しました。私の町には良い学校がなかった。そのため、小学校に入學するためにはプノンペンでおばさんと一緒に住まなければならませんでした。
私は遅く学校に入學したので、私は多くの

<学業について>

福井大学大学院で礫研究室の元で、建築構造分野において、鉄筋コンクリート構造に関する研究を行っています。地震などの災害時に建物が大きな力を受けた時どう壊れるか、どうすれば人命を守る建物を設計できるのかを、実験を通して鉄筋開発などを含めて研究しています。また、イギリスのノーザンブリア大学との共同研究も行っていて、私自身がその研究の集約をし、毎回開くセミナーの英語と日本語との翻訳もしています。去年8月に明治大学で、日本の建築学会に自分が行っていた研究について発表し、10月には日本建築学会技術報告書に自分の論文を投稿する機会もいただきました。



<石川県珠洲市へ災害ボランティアに参加 2024/08/23 バスの日帰り>

カンボジアは災害がほぼない国なので、建物に関する技術がほとんど進んでいません。災害後の建築の状況を知りたくて行きました。当時の現地は、40℃近くの真夏で、建物解体やごみ処理など地元やボランティアの方々が、珠洲市復興の為に一生懸命に取り込んでいるのをみて心まで響きました。被害状況や、どんな問題を抱えているのかを実際に活動しながら地元の方と色々お話しでき、実感できて本当にいい経験をしました。



<将来の夢と目標>

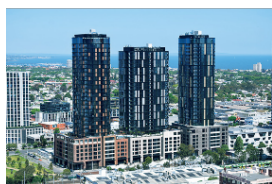
修士課程を終了後、日本企業の鹿島建設に就職します。会社側と相談し、能力・知識・経験を最大限に活用したいと考えています。5年間は、日本で経験を積み、会社を通して、30代前半まで海外へ赴任し、国際的に活躍できる建築技術者になりたいです。その後カンボジアに戻り、国の発展に貢献したいと思っています。そして、人生の大きな目標は自分の会社を作ることです。その夢を叶えるために、これまでいただいた日本政府からの支援、そして、ロータリーを通じて得た人とのつながりを大切にしながら、努力を続けていきます。

カンボジアの小さな町から出発した私が、こうして日本で学び、福井で暮らし、ロータリーを通じて人生の支えとなる人々と出会えたことは、奇跡のような道のりです。これからも感謝を忘れずに、研究に励み、夢に向かって歩み続けます。



100年をつくる会社

in 鹿島



本日は、このような機会をいただき、本当にありがとうございました。そして、これまで私を支えてくださった皆さまに、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

◆ロータリー財団◆

寄付者 16名

林田千之 下田 林田恒正 東角 水崎 柿木 前川徹
上屋敷 川上 竹澤 岩田 戸崎 西面 吉田
宮谷 山本

◆米山奨学会◆

寄付者 13名

林田千之 下田 林田恒正 水崎 柿木 上屋敷 川上
竹澤 岩田 戸崎 西面 吉田 宮谷

◆ニコニコ箱◆

寄付者 21名

お客様 米山奨学委員会 多田順子様
川上会長 地区委員多田様よろしくお願い致します。ナットブネ君卓話よろしくお願い致します。
上屋敷 米山奨学委員多田順子様米山奨学生ナットブネ様本日はよろしくお願いいたします。タイ国の皆様ようこそ丸岡 RC へ。ジャパンスタディーツアー楽しんでください。
林田千之 ナットブネさん今日はよろしく！誕生日を自祝して。
小見山 元気にて良き日を迎えることができ感謝いたします。
下田 ナットブネさん地区委員多田順子さんようこそ丸岡へ
奥村 ジャパンスタディーツアーご一行様 地区米山委員多田様今夜はようこそ。
林田恒正 ナットブネさんようこそ！丸岡ロータリーへ。
東角 金曜日までジャパンスタディーツアーが開催されています。皆さんご協力ください。
水崎 ナットブネさんようこそおいでくださいました。多田様もご苦労様です。
柿木 誕生日を自祝して。

◆出席報告◆ 出席委員会

例会日	会員数	出席	届有欠	届無欠	出席免除者 欠席	例会出席率
10/27	29	20	7	2	0	68.97%

【メーキャップ】11/8 IM参加者

◆寄付金の状況◆ニコニコ箱委員会

	10月27日	累計	会費含む累計
ニコニコ箱	40,000円	290,000円	697,500円
ロータリー財団	30,000円	231,400円	
米山記念奨学会	25,000円	182,000円	

前川徹 丸岡高校野球部が保育園でティボールの指導を子供たちにしてくれました。夏に向けてがんばれ！
竹澤 福井北 RC 多田様 ナットブネ様本日はありがとうございます。道木君退院したそうです。
岩田 本日もよろしくお願い致します。
前川正智 本日もよろしくお願い致します。
戸崎 本日もよろしくお願い致します。
笹埜 本日もよろしくお願い致します。
西面 本日も宜しくお願いします。
吉田 こんばんは。ナットブネさん 福井北 RC 多田さん今日は丸岡 RC によるこそお越しくださいました。
宮谷 ジャパンスタディーツアー2025の真っ最中です。皆様のご協力どうぞよろしくお願い致します。
山本 本日も宜しくお願いします。

ジャパンスタディーツアー

10月27日(月)



舞台の上で踊りを披露して、その
まま、皆さんを誘導し、記念撮影



タイからの
お土産



丸岡ロータリークラブ

会員数：29名 例会場：丸岡城のまちコミュニティセンター 例会日：毎週月曜日19時00分
事務局：〒910-0251 福井県坂井市丸岡町一本田福所22-24-3 東角建設(株) 2F
(月)14時から18時(火～金)13時～17時

TEL 0776-67-0410 FAX 0776-67-4811 E-mail webmaster@maruoka-rotary.com

公共イメージ委員会 理事ー岩田美雪 会報委員会 委員長ー岩田美雪 副委員長ー福嶋弘子
委員ー宮谷正志